

# 国民の健康づくりに貢献していきます

## 大衆薬を取り巻く状況

大衆薬は、2001年の販売額が7,030億円の市場で、その規模は近年わずかながら減少傾向にあります。

その主要因としては、消費者ニーズにあった効き目の強い大衆薬が少ないことがあげられます。さらに、政府の販売規制緩和の方針から、厚生労働省は医薬品のうち安全上特に問題がないと判断された15製品群350品目を医薬部外品として、一般小売店での販売を認める方針を決定しました。

## 「健康日本21」のスタートと大衆薬の役割

日本人の死亡原因は、糖尿病など生活習慣病が6割を占めています。そうしたことを背景に、健康づくりに取り組みやすい環境を作ることが重要とのことから「健康日本21」という運動が厚生労働省の施策として2000年3月に始まりました。2002年7月には、真の国民運動に向け、「健康増進法」が制定され、翌年5月には同法が施行されました。この運動は、生活者自らが積極的に健康の増進や病気の予防をするという面でセルフメディケーションの考え方と一致するものです。

こうした中で、大衆薬は、国民の主体的な健康志向に応えていく必要があり、セルフメディケーションにおける自己判断による軽医療の分野で使用できるスイッチOTCの推進を図ることなどによって、市場の活性化が期待されています。

## 大衆薬市場の現状と課題

大衆薬を取り巻く環境は、デフレ経済の影響を受けて、消費の低迷や価格の下落の中で、小売業の大・小の二極化が顕著になっています。大衆薬卸企業は、大規模店のバイイングパワーが強くなる一方、一般店の縮小の波から物流コストの大幅な増加を余儀なくされています。

特に、チェーンドラッグのローコスト経営で始まった一括物流は、大衆薬卸企業に流通センターフィーとして大きな負担となり、安定経営上の課題となっています。

## 大衆薬卸企業が抱える問題の解決へ向けて

大衆薬卸企業は、安定経営のために、人件費率の低減等で販売管理費を圧縮するなど、コスト構造の改善に努めています。そうした中、ソフト開発費用など流通効率化投資負担増など個々の卸企業の対応に限界がきており、各メーカーの理解を得て1日も早い業界標準の構築が求められています。

そしてさらに大切なことは、卸企業自身が経済合理性に基づく販売活動を徹底するなどにより、得意先に理解を得られるよう、働きかけていかなければなりません。

## セルフメディケーションの 推進に向けて

大衆薬卸協議会会長

森 精志

大衆薬を主力取扱品とする薬粧卸は、時代の流れに沿った近代化と合理化を推進すべく医薬卸連の中に大衆薬卸協議会を設立し、3年の歳月が流れました。

しかしながら、長引く消費の低迷とデフレ経済、そして消費者の価値観の急速な変化によって、数は売れても売上の伸びない環境にあります。また、薬系小売業界の大小の二極化はさらに広がり、量販店からの流通センターフィーを含む様々な要求は、2003年2月の大衆薬卸部門経営効率調査で示されたごとく、ローコスト化を含む卸の自助努力だけでは、解決できないところまできている現状にあります。

これからは、経済合理性のある販売活動を徹底し、付加価値が創出できる企業行動に努め、経営の健全化を図っていくことが、国民医療に貢献できる唯一の道ではないかと考えております。また、業界として共通する返品の問題、及び速やかにして適切なる情報提供のシステム構築の問題等に積極的に取り組んでまいります。

そして、セルフメディケーションの推進という大きなフォローの風に乗って、一層卸機能の充実を図ってまいりたいと念願しております。



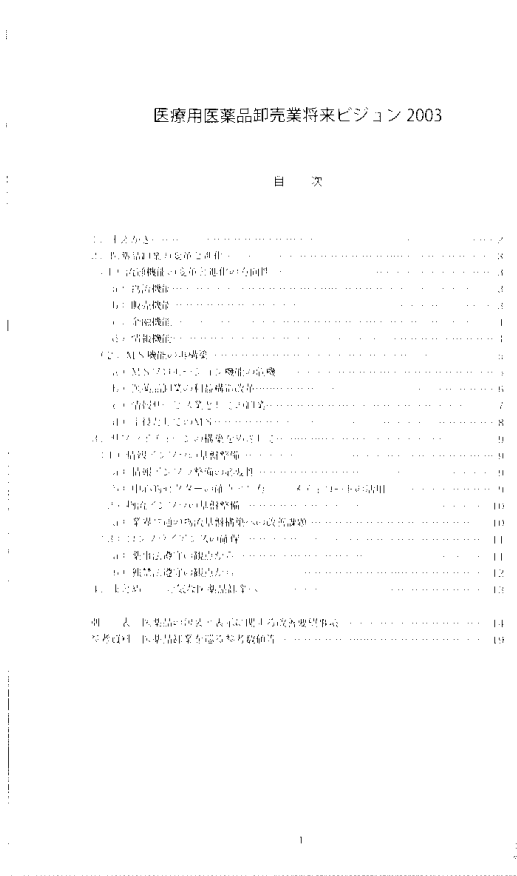
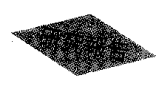
# 医療新時代に向け医療用医薬品卸売業の将来ビジョンを策定しました

今日、医療分野は、抜本改革が進み、1960年の国民皆保険以来の大きな変革の渦中にあると言われています。医療が新たな時代に向けて動いているとき、2002年8月には、厚生労働省から、医薬品産業が将来有望であるとする「医薬品産業ビジョン」がまとめられました。

医薬卸連は、そのビジョンでふれている医療用医薬品の流通に関わる内容をさらに深めるため、2003年5月に「医療用医薬品卸

売業将来ビジョン2003」を策定しました。このビジョンは、21世紀最大の成長領域のひとつである医療・健康分野へのチャレンジとの観点で、「価値創出産業への革新」に向け、求められる卸機能について、具体的に進化の方向を示すなど意欲的な内容になっています。

なお、本ビジョンの冊子について、ご希望の向きは、医薬卸連事務局までご連絡ください。

## 医療用医薬品卸売業 将来ビジョン2003

平成15年5月28日  
 社団法人 日本医薬品卸業連合会  
 (JPWA)

# IFPW (国際医薬品卸連盟) の活動を通じてグローバル化の波にも目を向けています

医薬卸連は、国際化の対応として、「医薬品の効率的な使用とその良質な流通・サービスを促進することによって、世界の人々の健康に会員が寄与することを助ける」ことを目的に、1976年に設立されたIFPWへの活動があります。このIFPWは、アジア、北米、南米、欧州、豪州・アフリカの5地域

に分けられ、27か国(2003年12月1日現在)が加盟し、2年に一度総会が開催されます。会長には、2002年9月の総会で医薬卸連の松谷会長が就任し、同会長のもと2004年9月、中国の上海市で第15回総会が開催されます。

# 諸課題への対応に向け、活発な活動を展開しています

## 活発な委員会活動を行っています

### 1 総務委員会

医薬卸連の組織・運営、活動、諸規程並びに財政等に関する事項のほか、医薬品卸企業社員に関する調査及び質的向上を図るための基本的な事項について、必要な検討を行っています。

### 2 薬制委員会

医薬品卸企業が日常業務遂行上必要な薬事関連法の解釈運用について調査・研究及び指導のほか、医薬品情報の適切な収集・伝達・提供及びMS(医薬品卸売販売担当者)教育研修の基本的な事項等について検討しています。

### 3 経営管理委員会

医薬品卸業における取引・流通の改善のため、その基本的な事項や経営実態に関する調査・研究、資料作成のほか、合理的卸経営を行うための機能別営業費会計制度の普及等に努めています。

### 4 業務システム委員会

医療用医薬品流通の業務システムの標準化・効率化を目的として、統一伝票の普及推進、医薬品統一商品・メーカーコードの設定・管理及びコンピュータ利用の研究など、諸業務改善に関する検討を行っています。

### 5 流通近代化検討委員会

医療用医薬品の分野における卸企業の機能向上及び医薬品の安全・安定的な供給体制の確立や、流通改善並びに不適切な商慣行の是正等の課題、薬価制度改革への対応のほか、行政や他の団体と関わる諸問題などに対応しています。

### 6 広報・研修委員会

機関誌『月刊卸薬業』・『医薬卸連ガイド』の編集・発行や、ホームページによる社会一般への広報活動のほか、今日的な医薬品流通を取り巻く問題を取り上げてセミナーを実施するなど、研修活動に取り組んでいます。

### 7 卸問題検討委員会

医療保険諸制度の改革の方向性と市場に及ぼす影響予測等について必要な調査研究を実施し、公的規制下における医薬品流通のあり方、その他卸業全般にわたる基本的考え方について検討しています。

### 8 メディコード推進委員会

(株)メディコードの事業を支援するために、医薬卸連内部及び行政・他団体との連絡調整業務を行っています。(株)メディコードは、商品マスターや得意先マスターの業界標準化業務等を通じて業界のIT化の推進役として活動しています。

### 9 運営委員会(大衆薬卸協議会)

大衆薬卸協議会に組織された総務・薬制、システム及び流通の3つの専門委員会を統括し、当協議会の運営などについて検討しています。

## 業界のコードセンターとしてメディコードが活動しています

昨今の急速なネットワーク化の進展とそれに伴う医薬品卸業の経営環境の変化に対応するため、2000年10月に、主に卸企業の出資により(株)メディコードが設立されました。当社は、各卸が取り扱う商品コードや医療機関コードの標準化・保守管理を担当することによって、業界内における重複コストの削減や、各流通段階で、幅広い情報交換の可能性を広げ、さらには、これらの標準化されたコード体系を生かした業界のネットインフラ整備のために活動しています。

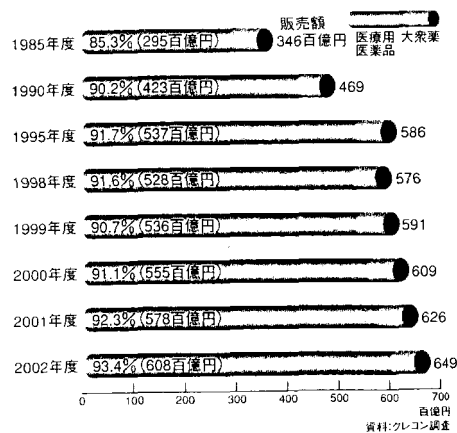
## 積極的な情報提供に努めています ホームページをご覧ください

医薬卸連のホームページは、1999年1月1日に開設しました。医薬品の品揃え機能、医薬品を安全かつ安定的に供給する機能、予想外の需要に対する物流の緊急対応など、業界の特質を一般に周知することが開設の目的です。現在、医薬卸連の活動等の紹介をはじめ、時宜に即した会議、行事案内のほか、審議会等の報告資料など、その時々最新の鮮な情報提供に努めています。ぜひ、ホームページにアクセスしてみてください。

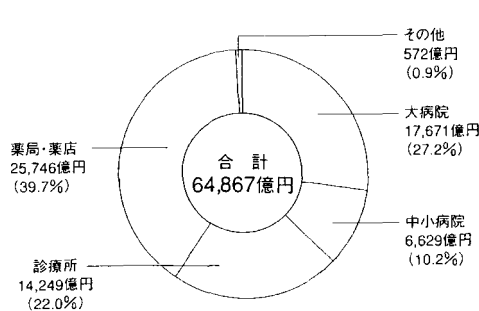
URL <http://www.jpwa.or.jp>

## データ

■卸医薬品販売額に占める医療用医薬品・大衆薬の割合の年次別推移

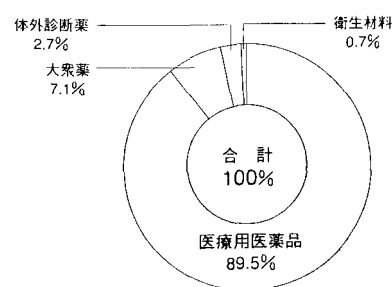


■卸販売対象別医薬品2002年度販売額



## DATA

■卸売業取引商品別2001年度売上高比率



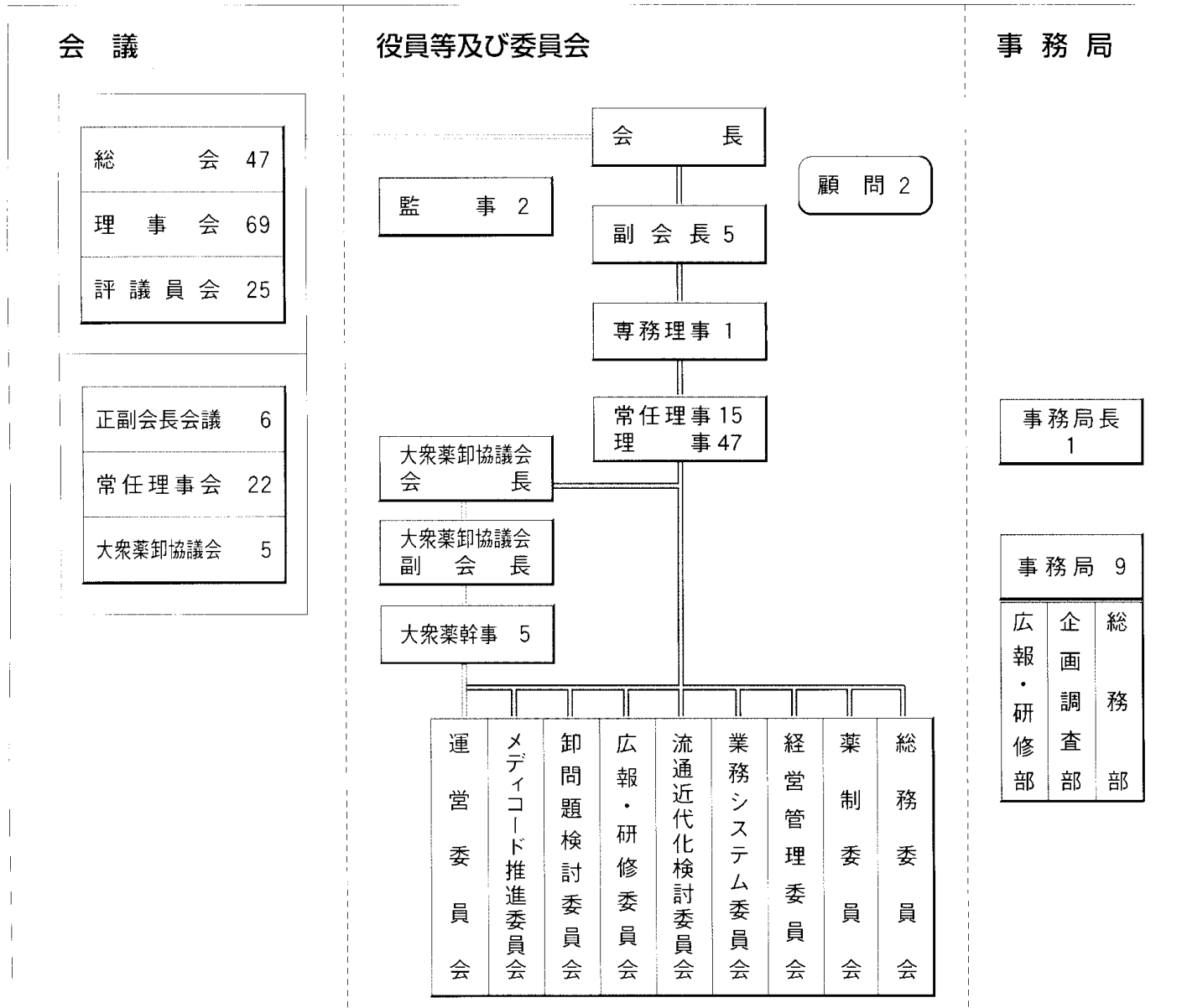
(注) 医薬品:以下の4種類のみを医薬品とする。  
 医療用医薬品…医療向けの医薬品  
 大衆薬…薬局・薬店向けの医薬品  
 体外診断薬…臨床検査用の試薬  
 衛生材料…脱脂綿、ガーゼなど

資料:厚生省 2001年度  
医薬品産業実態調査



医薬卸連の組織 (2003年12月1日現在)

※図中数字は人数または構成員数を表しています。



委員会構成 (任期:2003年5月28日～2005年5月) <順不同>

■総務委員会

担当常任理事 深田 一夫(株ケーエスケー)  
 委員長 嶋路 博昭(井筒薬品株)  
 委員 塚田 勘司(岡野薬品株) 平田 次雄(株翔葉)  
 品田 久男(成和産業株) 渡部 泰(株よんやく)

■薬制委員会

担当常任理事 枝廣 圭介(常盤薬品株)  
 委員長 坂巻 和夫(福神株)  
 委員 一條 宏(株バイタルネット) 河村 芳男(常盤薬品株)  
 益田 拓郎(株クラヤ三星堂) 山本 樹男(岩瀬薬品株)

■経営管理委員会

担当常任理事 眞鍋 雅昭(株ほくやく)  
 委員長 島 宗弘(鍋林株)  
 委員 石橋 秀夫(株バイタルネット) 枝廣 弘己(常盤薬品株)  
 鷹取 義博(株クラヤ三星堂) 柏瀬 祐之(クレコンR&C株)  
 横井 亀(株アズウェル)

■業務システム委員会

担当常任理事 林 一成(日建産業株)  
 委員長 大沼 憲一(東邦薬品株)  
 委員 中西 信吾(株バイタルネット) 近藤 郁男(株アズウェル)  
 小酒井重久(株ほくやく) 大橋 俊明(株スズケン)  
 田村 秀人(株アステイス)

■流通近代化検討委員会

担当常任理事 渡邊 自修(株アトル)  
 委員長 野口 英希(株クラヤ三星堂)  
 委員 師尾 仁(株モロオ) 木村 友彦(株エハルス)  
 左近 祐史(株クラヤ三星堂) 椎木 英雄(福神株)  
 村井 泰介(株バイタルネット) 黒木 建一(株アズウェル)  
 岩崎 恒夫(株クラヤ三星堂) 伊藤 高人(株スズケン)  
 片野 正紀(株マルタケ) 潮田 進(潮田三町堂薬品株)  
 折本 健次(明祥株) 篠原 恒夫(福神株)  
 島本 洋司(株アステム) 松本 浩(株よんやく)

# 医薬卸連役員 (2003年12月1日現在)

会 長	松谷 高顕	東邦薬品株式会社社長
副 会 長	中北 智久	中北薬品株式会社社長
〃	山田 隆史	株式会社クラヤ三星堂会長
〃	福神 那雄	福神株式会社社長
〃	別所 芳樹	株式会社スズケン社長
〃	横井 太	株式会社アズウェル社長
常任理事	眞鍋 雅昭	株式会社ほくやく社長
〃	鈴木 賢	株式会社バイタルネット社長
〃	茂木 友幸	株式会社茂木薬品商会社長
〃	岡野 元彦	岡野薬品株式会社社長
〃	中田 佳男	株式会社フレット会長
〃	林 一成	日建産業株式会社社長
〃	深田 一夫	株式会社ケーエスケー社長
〃	枝廣 圭介	常盤薬品株式会社会長
〃	藤田 皓二	株式会社アスティス会長
〃	渡邊 白修	株式会社アトル社長
〃	岩崎研太郎	株式会社大正堂社長
〃	吉村 恭彰	株式会社アステム社長
〃	森 精志	丹平中田株式会社社長
〃	松井 秀夫	株式会社大木社長
理 事	伊藤 寛志	株式会社ほくやく相談役
〃	石館 公道	株式会社アスカム副社長
〃	小田島 實	株式会社小田島会長
〃	山田修一郎	株式会社アスカム副社長
〃	佐藤 讓	千秋薬品株式会社社長
〃	一條 武	株式会社バイタルネット山形営業部長
〃	滝田 康雄	株式会社恒和薬品社長
〃	山本 隆士	潮田三田堂薬品株式会社社長
〃	沢田 正寛	ナカノ薬品株式会社社長
〃	安藤震太郎	安藤株式会社社長
〃	岩崎研太郎	株式会社大正堂社長
〃	岩瀬 康昭	岩瀬薬品株式会社社長
〃	松尾 伸一	株式会社クラヤ三星堂神奈川営業部長
〃	鈴木 淳	株式会社バイタルネット会長
〃	島 宗弘	鍋林株式会社社長

理 事	廣瀬 泰正	株式会社やまひろ社長
〃	井上 浩	株式会社井上誠昌堂社長
〃	石黒 傳六	明祥株式会社社長
〃	土田 五兵衛	株式会社土田五兵衛商店会長
〃	鈴木 憲行	株式会社スズケン静岡営業部長
〃	木俣 博文	シーエス薬品株式会社社長
〃	篠田 祐一	平成薬品株式会社社長
〃	長江 英美	株式会社アズウェル三重営業部長
〃	加藤 大	株式会社アズウェル会長
〃	越智 哲男	井筒薬品株式会社滋賀支店長
〃	嶋路 博昭	井筒薬品株式会社社長
〃	藤澤 清文	株式会社ケーエスケー常務取締役
〃	神田 一	株式会社神田大薬局社長
〃	山脇 明	株式会社ケーエスケー和歌山支店長
〃	澤田 和男	株式会社エバルス鳥取営業部長
〃	山尾 秀治	成和産業株式会社山陰事業部長
〃	斎藤 隆	株式会社エバルス社長
〃	河野 博行	株式会社オムエル社長
〃	枝廣 圭介	常盤薬品株式会社会長
〃	浅尾 健一	株式会社よんやく会長
〃	岡野 一郎	株式会社幸耀社長
〃	成岡 力	ダイワ薬品株式会社社長
〃	今西 祐一	株式会社アスティス副社長
〃	大黒 治一	株式会社翔薬社長
〃	野田 新	株式会社アトル佐賀営業部長
〃	宮崎 到	株式会社宮崎嶋仙堂商店社長
〃	五島 高明	富田薬品株式会社社長
〃	宮川 敏之	株式会社アステム理事役員大分営業部長
〃	森 清夫	森薬品株式会社会長
〃	富田 庸雄	富田薬品株式会社取締役相談役
〃	我喜屋 宏	株式会社琉薬会長
監 事	重松 尚	明祥株式会社会長
〃	田中 英雄	藤沢薬品工業株式会社顧問
顧 問	兒島 誠保	前オオモリ薬品株式会社会長
〃	熊倉 貞武	株式会社クラヤ三星堂社長

## ■広報・研修委員会

担当常任理事 茂木 友幸(株茂木薬品商会)  
 委員長 小池 啓嗣(株チヤク)  
 委員 伊藤 博(シーエス薬品株) 妻鹿 彬(福神株)  
 飯塚 敏高(株ケーエスケー) 木村 文治(クレコンR&C株)  
 末弘 秀人(IMSジャパン株)

## ■卸問題検討委員会

担当常任理事 岩崎研太郎(株大正堂)  
 委員長 長谷川卓郎(株エバルス)  
 委員 横井 亀(株アズウェル) 一條 宏(株バイタルネット)  
 森久保光男(東邦薬品株) 眞鍋 雅信(株ほくやく)  
 吉村 次生(株アステム) 木村 文治(クレコンR&C株)

## ■メディコード推進委員会

担当常任理事 藤田 皓二(株アスティス)  
 委員長 安田 眞(株アトル)  
 委員 国保 実(株アズウェル) 新谷 太郎(株クラヤ三星堂)  
 木村 文治(クレコンR&C株) 伊藤 高人(株スズケン)  
 久保 泰三(福神株)

## ■運営委員会(大衆薬卸協議会)

担当常任理事 松井 秀夫(株大木)  
 委員長 渡辺 晃一(株コバシヨウ)  
 委員 浦田 三郎(株ソーワ) 岩城 修(イワキ株)  
 国立 浩一(中北薬品株) 井上 誠司(株エバルス)  
 西川 史一(株スズケン) 高木 脩(丹平中田株)  
 茂木 友幸(株茂木薬品商会) 肥田 利昭(株アステムヘルスケア)  
 菊地 茂樹(株バイタルネット) 坂本 昭裕(株クラヤ三星堂)  
 荒川勘 五郎(シーエス薬品株) 葛西 昭生(株アルコス)

## 医薬卸連の正会員

(2004年1月1日現在、各会員名の後の数字は、会員構成員数と本社数を表している)

### 北海道地区

#### 北海道医薬品卸商業組合 構成員数7 | 本社4

理事長 師尾 純一  
〒060-0004 札幌市中央区北四条西17丁目(第一ホシビル2F)  
電話 011(621)2666 FAX 011(621)2666

### 東北地区

#### 青森県医薬品卸組合 構成員数10 | 本社3

理事長 石館 公道  
〒030-0131 青森市問屋町1-12-11(株アスカム青森支店内)  
電話 017(738)1321 FAX 017(738)9644

#### 岩手県医薬品卸業協会 構成員数12 | 本社5

理事長 小田島 寛  
〒025-0311 花巻市卸町68(株小田島内)  
電話 0198(26)4211 FAX 0198(26)4222

#### 宮城県医薬品卸組合 構成員数13 | 本社5

理事長 鈴木 賢  
〒980-0805 仙台市泉区八乙女3-3-1(株バイタルネット内)  
電話 022(218)3961 FAX 022(218)3967

#### 秋田県医薬品卸組合 構成員数6 | 本社1

理事長 佐藤 謙  
〒010-8511 秋田市卸町4-9-5(千秋薬品内)  
電話 018(865)0131 FAX 018(865)0126

#### 山形県医薬品卸業協会 構成員数7 | 本社0

会長 一條 武  
〒990-2338 山形市蔵王松が丘1-2-10(株バイタルネット山形支店内)  
電話 023(695)3111 FAX 023(688)9131

#### 福島県医薬品卸組合 構成員数12 | 本社2

理事長 滝田 康雄  
〒963-8676 郡山市喜久田町卸1-46-1(株恒和薬品内)  
電話 024(959)6611 FAX 024(959)6546

### 関東地区

#### 有限責任中間法人東京医薬品卸業協会 構成員数20 | 本社12

理事長 福神 邦雄  
〒103-0023 中央区日本橋本町2-1-5(東京薬業会館内)  
電話 03(3241)0438 FAX 03(3271)4377

#### 茨城県医薬品卸業組合 構成員数7 | 本社2

理事長 山本 隆士  
〒310-0836 水戸市元吉田町1700(湖田三国堂薬品株内)  
電話 029(304)5000 FAX 029(304)6371

#### 栃木県医薬品卸協会 構成員数7 | 本社1

会長 沢田 正寛  
〒320-0031 宇都宮市戸祭元町1-25(栃木県保健福祉会館内)  
電話 028(622)3538 FAX 028(622)3538

#### 群馬県医薬品卸協同組合 構成員数8 | 本社3

理事長 安藤 震太郎  
〒370-8578 高崎市小八木町309(安藤株内)  
電話 027(364)7110 FAX 027(364)7130

#### 埼玉県医薬品卸協同組合 構成員数14 | 本社3

理事長 岩崎 研太郎  
〒360-0024 熊谷市問屋町2-5-2(株大正堂内)  
電話 048(523)6816 FAX 048(523)6814

#### 千葉県医薬品卸協同組合 構成員数11 | 本社3

理事長 岩淵 康昭  
〒264-0022 千葉市若葉区桜木町425-2(岩淵薬品株内)  
電話 043(231)0086 FAX 043(233)9604

#### 神奈川県医薬品卸業協会 構成員数14 | 本社0

理事長 松尾 伸一  
〒235-0007 横浜磯子区西町14-11(神奈川県総合薬事保健センター内)  
電話 045(753)7366 FAX 045(753)7366

### 甲信越地区

#### 新潟県医薬品卸組合 構成員数8 | 本社2

理事長 鈴木 淳  
〒950-2023 新潟市小新字大通り3779-1(株バイタルネット内)  
電話 025(232)5233 FAX 025(232)5233

#### 長野県医薬品卸協同組合 構成員数8 | 本社3

理事長 岡野 元彦  
〒390-0811 松本市中央4-9-63((株)松本薬業会館内)  
電話 0263(36)7616 FAX 0263(36)7616

#### 山梨県医薬品卸協同組合 構成員数6 | 本社1

理事長 廣瀬 泰正  
〒409-3800 中巨摩郡田代町流通付地北2(株やまひろ内)  
電話 055(273)7489 FAX 055(273)0079

### 北陸地区

#### 富山県医薬品卸業協同組合 構成員数9 | 本社3

理事長 重松 尚  
〒930-0834 富山市問屋町1-4-15(明祥株富山支店内)  
電話 076(451)4481 FAX 076(451)1562

#### 石川県薬業卸協同組合 構成員数10 | 本社6

理事長 石黒 傳六  
〒920-0392 金沢市無量寺町1-1(明祥株内)  
電話 076(266)4141 FAX 076(266)4111

#### 福井県医薬品卸業協会 構成員数8 | 本社1

会長 上田 五兵衛  
〒910-0843 福井市西開発1-2310(明祥株福井支店内)  
電話 0776(53)2626 FAX 0776(53)5401

### 東海地区

#### 静岡県医薬品卸協同組合 構成員数20 | 本社0

理事長 鈴木 憲行  
〒420-0032 静岡市両替町1-5-7(チサンマンション両替町501)  
電話 054(255)2707 FAX 054(251)6147

#### 愛知県医薬品卸協同組合 構成員数22 | 本社16

理事長 中北 智久  
〒460-0002 名古屋市中区丸の内3-8-8(小島ビル3F)  
電話 052(971)4370 FAX 052(971)4367

#### 岐阜県医薬品卸協同組合 構成員数13 | 本社6

理事長 林 一成  
〒500-8023 岐阜市今町4-20(日産産業株内)  
電話 058(262)3141 FAX 058(262)9137

#### 三重県医薬品卸業協会 構成員数7 | 本社0

会長 長江 英美  
〒514-0001 津市江戸橋1-131(株アズエール三草営業部内)  
電話 059(231)2111 FAX 059(232)9118

### 近畿地区

#### 大阪府医薬品卸協同組合 構成員数16 | 本社10

理事長 加藤 大  
〒541-0044 大阪市中央区伏見町2-4-6(大阪薬業クラブ5F)  
電話 06(6231)4274 FAX 06(6231)4262

#### 滋賀県医薬品卸協会 構成員数7 | 本社2

会長 越智 哲男  
〒523-0893 近江八幡市桜宮町289(フジビル4F)  
電話 0748(33)2840 FAX 0748(33)2841

#### 京都府医薬品卸協同組合 構成員数10 | 本社5

理事長 嶋路 博昭  
〒604-0855 京都市中京区二条通室町東入東玉屋町487(二条薬業会館内)  
電話 075(231)7296 FAX 075(231)7296

#### 兵庫県医薬品卸業協会 構成員数9 | 本社1

会長 山田 隆史  
〒651-0084 神戸市中央区磯辺通3-1-7(コンコルディア神戸 株クラブ三星堂内)  
電話 078(230)5302 FAX 078(230)5815

#### 奈良県医薬品卸協同組合 構成員数9 | 本社4

理事長 神田 一  
〒632-0004 天理市樺本町2400(株神田大薬局内)  
電話 0743(65)0393 FAX 0743(65)2238

#### 和歌山県医薬品卸組合 構成員数8 | 本社1

会長 山脇 明  
〒640-8212 和歌山市杉ノ馬場1-47(祥永ビル3F)  
電話 073(423)2424 FAX 073(423)2424

## 中国地区

### 鳥取県医薬品卸業協会 構成員数5 | 本社0

会長 澤田 和男  
〒689-3547 米子市流通町158-15 (株エパルス米子支店内)  
電話 0859 (39) 3991 FAX 0859 (39) 3925

### 島根県医薬品卸業協会 構成員数6 | 本社0

会長 山尾 秀治  
〒690-0021 松江市矢田町218-2 (成和産業㈱内)  
電話 0852 (21) 4909 FAX 0852 (31) 4499

### 岡山県医薬品卸業協会 構成員数8 | 本社1

会長 斎藤 隆  
〒700-0822 岡山市表町3-5-1 (株エパルス内)  
電話 086 (224) 3320 FAX 086 (224) 4763

### 広島県医薬品卸業協同組合 構成員数10 | 本社7

理事長 河野 博行  
〒730-0043 広島市中区富士見町11-42  
電話 082 (249) 5290 FAX 082 (249) 5293

### 山口県薬業卸協会 構成員数8 | 本社1

会長 枝廣 圭介  
〒759-0292 宇部市大字妻崎開作 860-1 (常盤薬品㈱内)  
電話 0836 (41) 6312 FAX 0836 (41) 6123

## 四国地区

### 徳島県医薬品卸業協会 構成員数4 | 本社1

会長 浅尾 健一  
〒770-0856 徳島市中洲町1-58 (徳島県薬学会館5F)  
電話 088 (655) 0050 FAX 088 (655) 8899

### 香川県医薬品卸業協会 構成員数7 | 本社4

会長 岡野 一郎  
〒760-0006 高松市亀岡町9-20 (財)香川県薬業会館内)  
電話 087 (831) 3093 FAX 087 (861) 5257

### 愛媛県医薬品卸業協会 構成員数5 | 本社2

会長 藤田 皓二  
〒790-0003 松山市三番町7-6-9  
電話 089 (934) 9510 FAX 089 (934) 6633

### 高知県医薬品卸業協会 構成員数4 | 本社2

会長 今西 祐一  
〒780-8680 高知市南久保62 (株アステイス高知支社内)  
電話 088 (883) 3300 FAX 088 (883) 3309

## 九州地区

### 福岡県医薬品卸業協会 構成員数13 | 本社7

会長 大黒 治一  
〒812-8681 福岡市博多区山王2-3-5 (株翔薬内)  
電話 092 (471) 2308 FAX 092 (414) 5676

### 佐賀県医薬品卸業協会 構成員数8 | 本社0

会長 野田 新  
〒840-0857 佐賀市鍋島町大字八戸3140 (株アトル内)  
電話 0952 (29) 7161 FAX 0952 (24) 2621

### 長崎県医薬品卸業組合 構成員数10 | 本社4

理事長 宮崎 到  
〒854-0014 諫早市東小路町2-28 (株宮崎温山堂商店内)  
電話 0957 (22) 3350 FAX 0957 (23) 0647

### 熊本県医薬品卸業協会 構成員数10 | 本社4

理事長 五嶋 高明  
〒862-8711 熊本市九品寺6-2-35 (富田薬品㈱内)  
電話 096 (373) 1111 FAX 096 (362) 4184

### 大分県医薬品卸業協会 構成員数8 | 本社2

会長 宮川 敏之  
〒870-8602 大分市西大道2-3-8 (株アステム内)  
電話 097 (543) 2890 FAX 097 (545) 2129

### 宮崎県医薬品卸業協会 構成員数8 | 本社1

会長 森 浩夫  
〒880-0815 宮崎市江平町1-2-1 (株アステム宮崎営業部内)  
電話 0985 (24) 3111 FAX 0985 (24) 3604

### 鹿児島県医薬品卸業協同組合 構成員数6 | 本社0

理事長 富田 庸雄  
〒890-0072 鹿児島市新栄町5-10 (富田薬品㈱鹿児島支店内)  
電話 099 (257) 6511 FAX 099 (259) 0111

### 沖縄県医薬品卸業協会 構成員数8 | 本社8

会長 我善屋 宏  
〒901-2686 浦添市牧港5-6-5 (株琉薬内)  
電話 098 (878) 3111 FAX 098 (878) 1793

## ◆医薬卸連の関連団体

### ■日本薬業政治連盟

(Japan Pharmaceutical Political Association)

〒103-0028 東京都中央区八重洲1-3-8 井田ビル6F

TEL 03 (3275) 1585 FAX 03 (3273) 7648

日本薬業政治連盟は、(社)日本医薬品卸業連合会の目的達成に必要な政治活動を行うため、1972年1月に設立された団体です。

当連盟は、薬業そのものが医療保険制度など公的制度に組み込まれていることにかんがみ、政治と深いかわりあいをもつことを認識し、政治家に対する積極的な支援活動の展開を期しています。そのことは、ただ単に業界の存立を防衛するのみならず、広く社会保障制度や医療保険制度の充実、あるいは薬業経済の発展等に関し、その責務を果たすことにより、国民の健康と医療の向上、発展に寄与することを目的としています。

当連盟の会員は、(社)日本医薬品卸業連合会の会員構成員を正会員とするほか、正会員以外で当連盟の趣旨に賛同する企業・団体を準会員として構成し、全国47都道府県に支部を置いています。

会長・熊倉 貞武(株式会社クラヤ 三星堂)

### ■日本医薬品卸勤務薬剤師会

(Japan Society for Wholesaler Pharmacists)

〒103-0028 東京都中央区八重洲1-3-8 井田ビル6F

TEL 03 (3275) 0983 FAX 03 (3273) 7648

日本医薬品卸勤務薬剤師会は、医薬品卸業に勤務する薬剤師の倫理的、学術的水準を高め、薬事法、JGSP(医薬品の供給と品質管理に関する実践規範)、DI等の分野において、その職能を発揮し、かつ(社)日本医薬品卸業連合会と緊密な連携を保ちながら、その目的達成に必要な事業活動を行うため、1977年10月に設立された団体です。当会の会員は、2003年6月1日現在、47支部、2,217名となっています。

当会は、その目的を達成するため、次の委員会活動を中心として、事業活動を推進しています。(1) 総務・薬事委員会、(2) 研修・啓発委員会、(3) DI委員会

会長・福神 那雄(福神株式会社)

### ■医療用医薬品卸売業公正取引協議会

(Fair Trade Council on Ethical Drug Wholesaling)

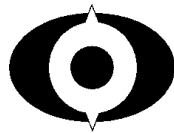
〒103-0028 東京都中央区八重洲1-3-8 井田ビル6F

TEL 03 (3275) 0984 FAX 03 (3273) 7648

医療用医薬品卸売業公正取引協議会は、「医療用医薬品卸売業における景品類の提供の制限に関する公正競争規約」(1984年12月26日公正取引委員会告示第35号)を円滑かつ効果的に運営する目的で1985年3月に設立されました。

当協議会の会員は、(社)日本医薬品卸業連合会を構成する都道府県の会員である47団体会員に、同連合会会員以外の1団体を加えた合計48の団体会員と任意に参加する個別会員(4社)で構成されています。(2003年12月1日現在)

会長・中北 智久(中北薬品株式会社)



社団法人 日本医薬品卸業連合会

---

医薬卸連のマークは、楕円に「卸のO」と日本の「日の丸」を  
図案化した標章で、1960年9月に懸賞募集した公募作品の  
中から標識選考審査会により一部修正を加えて制定された。  
(原図案者 北川 治氏)

---

社団法人日本医薬品卸業連合会事務局

〒103-0028

東京都中央区八重洲1-3-8(井田ビル6F)

電 話 03-3275-1573(代表) FAX 03-3273-7648

ホームページ <http://www.jpwa.or.jp>

〈交通のご案内〉

■JR「東京」駅八重洲北口より徒歩5分 日本橋口より徒歩3分

■地下鉄銀座線「日本橋」駅 東西線「日本橋」駅

都営浅草線「日本橋」駅 A3出口より徒歩1分